

平成 26 年 7 月 1 日

国立大学リハビリテーション協議会 会員各位

国立大学法人 リハビリテーション協議会
学術部長 山梨大学
八木野 孝義

学術部からのお知らせ

拝啓 初夏の候、会員皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素より国立大学リハビリテーション学術大会ならびに学会誌に対しまして格別のご配慮
いただき厚く御礼申し上げます。

以前から学会誌について協議会内で質の向上が課題としてあがっておりました。今ま
での学会誌は学会で発表された演題を原則すべて掲載してきました。学会誌の発刊当初は
学会の記録誌的な意味合いが強かったと思われます。昨今の状況は Web での文献検索に本
誌が対象となっており、また ISSN 登録をするなど社会的責務が大きくなっております。

よって今後は本誌から質の高い論文を提供し社会的責務を果たすと同時に会員としても
論文として業績が残せる学術誌としての発刊が望まれます。

今年から学術部内に学術検討委員会（構成員：学術部長、PT,OT,ST 各 1 名 オブザーバ
ーとして理事 3 名）を設立し学術誌へのグレードアップの準備として編集委員会の設立や
査読制導入などを現在検討しております。

今後はその検討結果を協会ホームページや協会ニュースに掲載して会員の皆様に共通理
解を得ながら学会誌のグレードアップをすすめていこうと考えておりますので是非とも協
会ホームページを時々でもご覧いただくようお願い致します。

今後もリハビリテーション学術分野の発展に貢献できるよう鋭意努力いたしますので会
員皆様の更なるご支援ご協力をよろしくお願い致します。

敬具

国立大リハビリテーション療法士協議会 HP <http://plaza.umin.ac.jp/~kokudai/>
メールアドレス yaginot@yamanashi.ac.jp